

代表者名	網 幸 太	所 管 部 課 名	農林水産部林業木材産業課
所 在 地	能代市字海詠坂 1 1 番地の 1	設 立 年 月 日	平成 4 年 9 月 17 日

【沿革及び県の出捐理由】

木材高度加工研究所の研究成果を、木材業界へ円滑に移転するための機関として、秋田県、能代市、秋田県木材産業協同組合連合会等の出捐により平成 4 年 9 月 1 7 日設立。平成 7 年 4 月研究所設置時に、研究所内に併設。

【出捐者】(22年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	300,000	50.0
市町村	1	151,000	25.2
その他	230	149,000	24.8
計	232	600,000	100.0

【事業】

主たる業務

1. 情報提供事業
2. 技術研修事業
3. 技術指導・移転事業
4. 各種性能試験

事業実績

(件)

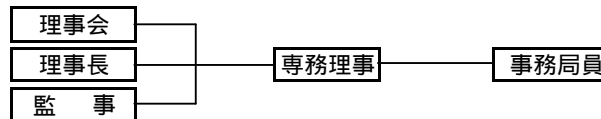
事業名等	19年度	20年度	21年度
技術相談件数	129	132	125
工場外巡回指導	7	1	4
各種性能試験	96	112	105

21年度事業概要及び22年度事業計画・目標

平成21年度事業概要 情報提供事業：情報誌発行3回、研修会開催1回 技術研修事業：研修会開催1回 技術移転指導事業：技術相談125件、現地指導4件、企業訪問100回 依頼試験等事業：依頼試験105件 木製品開発支援事業 木材抽出成分高度利用技術開発事業 木を学ぶ建築講座開設事業
平成22年度事業計画 木材高度加工研究所の研究成果等の情報提供 企業の技術開発活動の支援 木材関連製品の性能表示等のための依頼試験対応

【組織】

運営機構



役員数 (H22.7.1現在)

(人)

	理	事	監	事
常勤		1		
内、県退職者				
内、県職員		1		
非常勤		16		2
内、県退職者				
内、県職員		1		
計		17		2
内、県関係者		2		

職員数(H22.4.1現在)(人)

正職員		正職員	正職員
内、県退職者		平均年齢	平均勤続年数
出向職員	3	歳	年
内、県職員	2		
臨時・嘱託	2		
内、県退職者		正職員平均年収	
計	5		千円
内、県関係者	2		

役員報酬支給対象者数	人
役員報酬支給対象者平均年齢	歳
平均役員報酬額	千円/年

【財務】

損益状況(21年度)

(千円)

	金	額
経常収入	A	67,787
受託事業収入		2,874
補助金収入		42,601
自主事業収入		9,348
運用益収入		10,115
その他		2,849
経常支出	B	66,731
人件費		10,440
その他		56,291
経常損益	C = A - B	1,056
経常外収入		
経常外支出		
諸税		622
当期損益		434

財務状況(21年度末)

(千円、%)

	金	額	構 成 比
流動資産		22,722	3.6
固定資産		600,144	96.4
資産計		622,866	100.0
流動負債		3,295	0.5
短期借入金			
固定負債			
長期借入金			
負債計		3,295	0.5
基本金		600,000	96.3
剰余金		19,571	3.1
正味財産計		619,571	99.5
負債・正味財産計		622,866	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率

【県の財政支出】

(千円)

	19年度	20年度	21年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	1,250	946	946	木材産業体質強化推進指導事業
委託費	14,564	15,231	2,874	木製品開発支援事業、木を学ぶ建築講座開設事業
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	19年度	20年度	21年度	19-20増減	20-21増減
健全性	自己資本比率	%	99.57	99.24	99.47	0.33	0.23
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	737.57	500.70	689.59	236.87	188.89
収益性	剰余金（欠損金）	千円	17,230	19,137	19,571	1,907	434
	経常利益率	%	0.27	2.37	1.56	2.10	0.81
	総資本利益率	%	0.05	0.46	0.17	0.41	0.29
発展性	経常収入額	千円	115,029	122,035	67,787	7,006	54,248
効率性	総資本回転率		0.19	0.20	0.11	0.01	0.09
	職員1人当たり経常収入	千円	23,006	24,407	13,557	1,401	10,850
	人件費比率	%	7.78	6.98	15.40	0.80	8.42

2 経営目標の達成状況

経営目標			19年度	20年度	21年度	22年度
経営改善指標	事業収入（千円）	目標	3,500	4,000	4,000	4,000
		実績	5,231	10,942	9,348	
経営改善指標	管理比率（%）	目標	10	10	10	10
		実績	9	9	19	
事業成果指標	企業訪問・指導件数（件）	目標	140	120	120	120
		実績	129	132	125	
事業成果指標	依頼試験件数（件）	目標	90	90	90	90
		実績	96	112	105	
顧客満足度指数		目標	85	85	85	85
		実績	81	87	83	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成21年度は、自主事業である依頼試験が、対前年比85%に、経常収入が対前年比56%にそれぞれ減少したが、当期利益は黒字となった。しかし、管理比率が10%アップしたことにより、流動資産が減少した。

平成22年度は、大幅に補助金が減少することから、自主財源収入の確保と管理費支出の抑制に引き続き努めていく必要がある。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>
顧客満足度については、昨年度と比較して、4ポイント減少し83となり、目標に2ポイント及ばなかったが、サービス内容は利用者に認知されていると言える。今後も実施しているサービスの質、内容を充実させるとともに、利用者に対する認知度を高めていく必要がある。

4 総合評価（計算書類等の資料による評価）

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
<p>前年度で都市エリア産学官連携促進事業の受託が終了したため、経常収入は54百万円減少となった。事業費も同額減少したが、管理費が2百万円増加したため、経常収支は前年度よりも2百万円悪化した。自主事業及び補助金事業のそれぞれの収支に余裕がない事業が多いが、今後はそれぞれの事業を再考し、収支構造を確立することが望ましい。次年度予算は、能代市からの新規補助金と依頼試験事業の増収を見込み、収支均衡となっている。</p>	